

「うつ症状と認知症 高齢者の心理を考える」研修会 アンケート集計結果  
参加者総数 33名 アンケート回収 32名

① (今回の研修をどのようにして知りましたか?)

職場への案内	13名
知人の紹介	3名
介護福祉士会からの案内	16名
ホームページ	0名
その他	0名

② (所属)

特別養護老人ホーム	7名
老人保健施設	2名
グループホーム	0名
小規模多機能型居宅介護	1名
介護療養型医療施設	1名
障害者支援施設	0名
訪問介護	8名
デイサービス、デイケア	8名
病院	2名
その他 居宅介護支援、福祉系学校、無記入	3名

③ 本日の公演はいかがでしたか

大変良かった	18名
良かった	11名
期待したほどではなかった	0名
未記入	3名

## 《感想》

- とても楽しく勉強することが出来ました。
- 今まで、うつ症状がいまいち分からなかったので、勉強できて良かったと思います。ありがとうございました。
- 貴重なお話をありがとうございました。うつや認知症について、まだまだ勉強不足ですのでこれからも、引き続き興味を持って利用者様と関わっていきたいと思います。
- うつと認知症のことを詳しく知ることができました。家族の方のことも考えながら、一人一人に関わりたいと思います。
- 明日から、利用者との関わりに新しい視点を持って関わりたい。
- 初めて聞く言葉、うつ、認知症に対する意識、知識も詳しく教えて頂き勉強になりました。
- 身体の病気で、うつになっていないか気付く。
- 知識を前面に出さない、(自然に備える) 人として接することが大切。
- 認知症の知識だけではなく、認知症と切っても切り離せないうつの症状、心理も勉強しないといけないと思いました。
- 事例を使用したわかりやすい説明で、とても興味深かったです。
- 人と人として接していきたいと思います。
- コロナ禍での開催、大変だったと思います。中山先生の講話は、わかりやすく事例を通してのお話は頭に入ってきます。
- 先生が、「薬が第一ではない」という考え方を持たれていて、本当に嬉しかった。内容もすごく面白かったです。ありがとうございました。
- 「誰かに話すことは大事だ」、だから「聴いてあげることは大事だ」ということがわかった。
- とても良いお話を聞かせていただきました。資料を見直して思い出せたら良いのですが。
- 事例を聞かせていただくと、より良くわかる気がします。怖さも感じました。
- 事例が多くあり、勉強になりました。また、お話をぜひお聞きしたいです。自分でも勉強したいです。ありがとうございました。
- 事例に沿ってのお話だったので、わかりやすく受け入れやすかったです。ありがとうございました。
- 認知症とうつとの相関関係があることを学んだ。それぞれに多様な背景があることを理解し、否定することなく寄り添うこと、受容と共感の重要性を再認識することができた。
- せかしてしまうことが多い介護をしていたと思いました。自分自身も、心に余裕を持って利用者様に接していかないといけないことを反省しました。
- 事例もあり、自分の対応を改めて考えさせられ、とても学ぶことができた研修でした。ありがとうございました。

- 事例や体験談等、具体的な内容でわかりやすかったです。
- うつ症状と認知症の関係性を知れて良かった。一人一人の人の背景を更に詳しく知ろうと思いました。
- 一つ一つの事例を丁寧に説明されてわかりやすかった。うつと認知症の区別は難しいと感じました。

#### ④ (今後希望する研修内容)

- 再度、「うつ症状と認知症」の研修をして欲しい。
- 「認知症と薬」についての研修。
- 「緊急時での対応」についての研修。
- 高齢者に多い病気についての研修。
- 困難事例の認知症状の対応について。
- 介護技術の研修。
- 不眠についての研修。